



ホーム>世界>インド「ダリットたちの尊厳回復プログラム」2011年 年間レポート

一緒に歩もう!一緒に変わろう!「立ち上がった世界の人々」の21世紀の夢を応援しよう!



抑圧された人々、ダリットたちの尊厳回復プログラム

南アジア・インド北部

夢の実現に向けた一年間を振り返って 2010年9月-2011年8月

9月半ばにキショルさん夫妻とラム・スラットさんを含めた仲間たちは、一年間の活動の振り返りを行った。そこで、話し合われたことと年間目標を照らし合わせると、次のことが達成でき、また新たな課題として挙げられた。

■何よりも、地域の核として活動してきたキショルさん夫妻が、この一年間、ラム・スラットさんからの助言を受けることで学んだことは、「底辺にいるダリットの人々の尊厳が回復されるように人と社会が変わっていく「地域変革」とはどういうことかを、より具体的に知り、それを地元で実践できたことだ」という。

■この「地域変革」の考えに触発されて、キショルさんたちの視野が広がり、自分たちで考えた新たなプログラムを始めている。たとえば、赤ちゃんに母乳を与える大切さを村の母親たちに伝える集会を催した

■誰もが人間としての尊厳を大切にされることを目指した「地域変革」アプローチの活動が始まって、今まで遠くで眺めていた村の人々とキショルさん夫妻との関係が、ぐっと身近なものになった。

■カーストによる差別や女性や女児への関わり、また予防保健のセミナーを開催することによって、今まで関わりがなかった人々との新たな関係を地域で構築することができた。

■この活動を通して、尊厳を踏みにじられてきた人々が、今まで以上に自分たちの生きる意味に出会うようになった。

■人としてのすべての面で成長し続ける大切さが、地域の人々の間で深まっている。

■「地域変革」の核となるキショルさん自身がこの一年間、多くのことを学び、さらに、このような考え方を実践する若者リーダー育成の重要性を、昨



2011年2月 「女性の立場向上セミナーで」

年、目標を立てたとき以上に痛感している、という。「人と社会のすべての面が変えられていく地域変革」の担い手を増やすために、これから3年間は、村レベルでの尊厳回復に関わるような、カースト差別撤廃、女性の立場向上、予防保健、識字向上などの具体的な働きかけをしながら、「地域変革」の次世代リーダー育成を目指したい、と願っている。



キショルさんの片腕として、村で「地域変革」に取り組む小売商店経営するケラワルさん夫妻

[プログラム内容](#) [報告1](#) [報告2](#) [報告3](#) [年間レポート](#) [報告4](#) [報告5](#) [報告6](#) [報告7](#) [報告8](#)

[Page Top](#)

[Share](#) |

[ホーム](#) [活動内容](#) [FVIの特徴](#) [参加する](#) [寄付・献金](#) [お問い合わせ](#)

Copyright(c) Friends with the voiceless International All Right Reserved

